

人権福祉講演会を開催します！

～家族の被爆体験を語り継ぐ～

講師にほそかわよう細川洋さんをお迎えし、一昨年亡くなった父ほそかわこうじ細川浩史さんの被爆体験、
13歳で被爆死した叔母もりわきようこ森脇瑤子さんのことについてお話ししていただきます。



日時

令和
7年

8月20日

水

無料!

10:00～11:30

会場

因島三庄ふれあいセンター 2階大ホール

申込み

因島三庄ふれあいセンターTEL(0845)22-9006

プロフィール



講師 細川 洋(ほそかわよう)さん

秀明大学客員教授。2023年度広島平和文化センター家族継承者1期生としてデビューし、父の被爆体験を語り継ぐ活動をしています。

細川さんは1982年～2001年まで広島県立因島高等学校夜間定時制に国語教諭として働いていました。

原爆資料館に遺品寄贈

R7年6月9日、森脇瑤子さんの日記など遺品およそ40点を原爆資料館に寄贈され、テレビや新聞で多く取り上げられました。



叔母
もりわき 森脇 瑤子さん